

平成 25 年度
日本臨床心理士会臨床心理センター講座

講座 NO. 44

精神分析・分析心理学からの統合的認知行動療法

講座の内容：ここ数年、医療現場を中心に認知行動療法（CBT）の施行を求められることが増えています。しかし、それ以外のオリエンテーションを持つ臨床心理士が施行を求められて戸惑うこともあるようです。この講座では主に精神分析・分析心理学を活かして CBT セッションに深みを加える方法や考え方をご紹介します。前半は講師が提供する事例を元に、無意識と情動の脳認知科学、葛藤への防衛機制とストレス・コーピング、心理教育と共感、転移・逆転移とワークシート、など各オリエンテーションの用語や注目する側面、技法を整理するレクチャーを行います。後半は参加者から提供していただいた事例を検討します。CBT の幅を広げたい方も歓迎です。

*事例を提供してくださる方を募集します。職域や対象者の年齢は問いません。

講師：杉山 崇（神奈川大学）

日時：平成 26 年 3 月 16 日（日） 10：30～16：30

場所：文京区本郷 2-40-14 山崎ビル 601 号室

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員 20 名

参加費：社）日本臨床心理士会会員および大学院生 6,000 円
その他 7,000 円

ポイント：2

申し込み方法：①および②をお願いします。

①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。

電話番号：03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、参加費（会員・大学院生 6,000 円、その他 7,000 円）を振り込んでください。

（なお、キャンセルはできませんのでご了承ください。）

○講座番号 44・講座名「精神分析・分析心理学からの統合的認知行動療法」

○ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属

○口座番号 00110-7-413679

○口座名称 一般社団法人日本臨床心理士会